

# クラウド型 カメラとれ～る

## カメラ操作ガイド 【LTEポータブルカメラ編】

第1.0版

- 本資料は「LTEポータブルカメラ」(以降、「ポータブルカメラ」)を操作する方法を記載した資料です。
- 本資料では安全上の注意事項等は特に記載しないため、メーカーの説明書をご確認の上、安全に注意してご使用ください。
- 本サービスにお心あたりの無い方、ご契約を頂いていない方は本資料を破棄頂きますようお願い致します。



# 【目次】

## 1. はじめに

- 1 - 1. はじめに
- 1 - 2. カメラ本体の各部位について
- 1 - 3. 仕様詳細
- 1 - 4. ネットワーク

## 2. 使用方法についての概要

- 2 - 1. 録画可能にするまでの手順と準備

## 3. 初期作業

- 3 - 1. NWの接続
- 3 - 2. ビューアでの映像確認
- 3 - 3. ヘッドセットの接続

## 4. 撮影・充電方法

- 4 - 1. カメラの電源ON/OFFの方法
- 4 - 2. 撮影方法
- 4 - 3. 充電方法

## 5. 通話方法

- 5 - 1. ビューアの初回設定
- 5 - 2. カメラの初回設定
- 5 - 3. カメラからの呼出し
- 5 - 4. ビューアからの呼出し

## 付録

- 付録 - 1. Wi-Fi接続設定方法
- 付録 - 2. ファームウェアのアップデート方法
- 付録 - 3. カメラのLED状態
- 付録 - 4. ディスプレイ上の各ステータスアイコン
- 付録 - 5. Wi-Fiデフォルト設定方法
- 付録 - 6. 実績のある接続機器(LTE、ヘッドセット)
- 付録 - 7. ビューアやカメラで音声がかえれない場合の対処
- 付録 - 8. LTE接続設定方法
- 付録 - 9. ビューア側の通話プッシュ通知動作確認方法
- 付録 - 10. カメラの設定メニュー一覧
- 付録 - 11. 試験ツール

はじめに

## 1 - 1. はじめに

### <本書について>

本書では、ポータブルカメラ特有の機能について、操作を記載しています。  
通常のビューアの操作等はビューア操作マニュアル等をご参照ください。

### <本カメラの特徴>

持ち運び可能な軽量カメラで、充電可能ですので、コンセントのない移動先でもクラウドに撮影映像を保管することができます。  
保管した映像は、ライブで視聴することや、過去の映像を閲覧する※ことも可能です。

※映像の保管期間はプランによって違います。お客様が加入されているプランをご確認ください。

### <安全上のご注意>

メーカーの説明書等に記載の注意事項等を必ずお読みになり、注意事項を守ってご利用ください。  
また、以下の点もご注意ください。

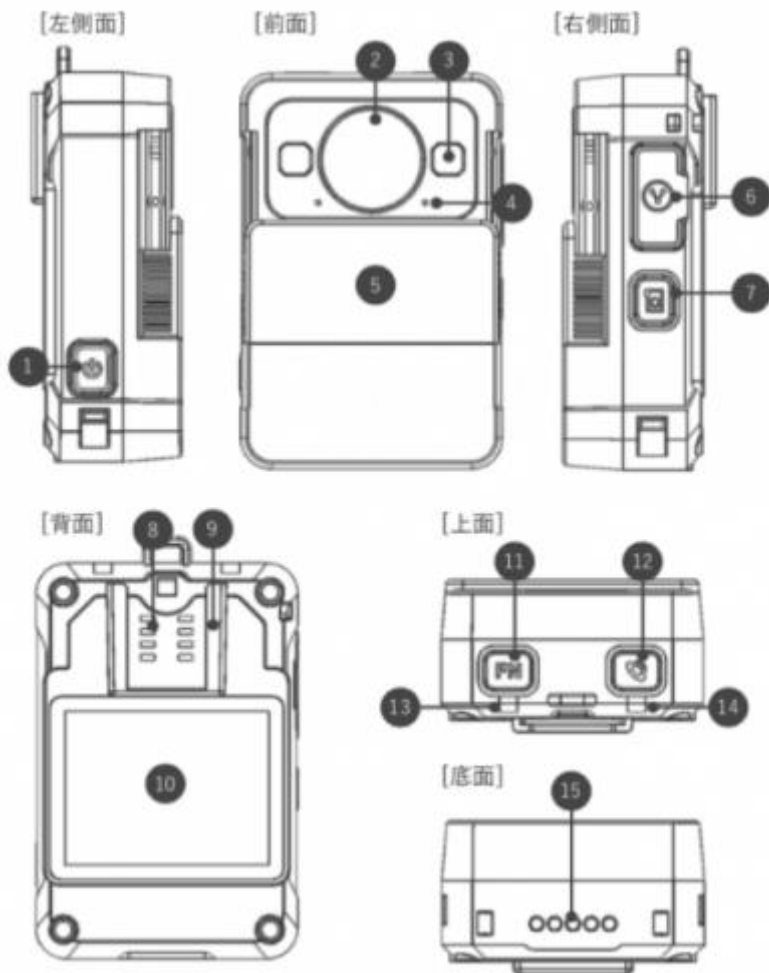
- カメラ本体が落下しないように工夫ください。落下しますと、人にぶつかったり、カメラ本体、もしくは周りの物品を破損する恐れがあります。

#### <参考例>

- ・ 人に身に付けて使用する場合、クリップだけでなく、ストラップ等でカメラ本体が落下しないようにする。
- ・ 物等に括り付けて使用する場合、アタッチメントに加えて安全ワイヤー等でカメラ本体が落ちないようにする。

# 1 - 2. カメラ本体の各部位について

カメラ本体の各部の名称と機能の概要について説明します。



番号	名称	機能
①	電源ボタン	短押：ディスプレイスリープ/復帰 長押：電源ON/OFF
②	レンズ	映像を撮影するためのレンズ
③	白色LED	暗所を照らすランプ。FNボタン長押で点灯します。
④	内臓マイク	音声を録音するためのマイク
⑤	レンズカバー	開くと録音・録画が開始され、設定等もできるようになります。
⑥	端子カバー	USB type-C、nano SIM、イヤホンジャックの挿入口を保護するカバー
⑦	スナップショットボタン	押すとスナップショット撮影できます。
⑧	内臓スピーカー	通話中、相手の音声を発するためのマイク
⑨	アタッチメントホルダ	同梱のクリップを装着できます。
⑩	ディスプレイ	撮影している映像やデバイスのステータスなどが表示される液晶ディスプレイ
⑪	FNボタン	短押：設定メニューをディスプレイに表示 長押：白色LEDのON/OFF
⑫	呼出しボタン	長押することで通話開始します。
⑬	充電状態LED	充電等の状態を色で示します。
⑭	動作状態LED	録画等の状態を色で示します。
⑮	充電端子	同梱のクレードルから給電するための端子。

# 1 - 3. 仕様詳細(カメラ本体)

機能	内容	備考
屋外仕様	IP67 ※端子カバーを閉めた状態のとき	
夜間撮影	白色LEDあり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手元を撮影する場合などにご利用いただけます。(暗所で1~2m先を照らす程度の光量です)</li> </ul>
4G/LTE	nano SIM ※docomo系SIMのみ対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考として「付録 - 6」に実績のある機種を記載しています。</li> <li>・クラウドサーバがIPv4のみ対応。</li> </ul>
Wi-Fi	規格 : IEEE 802.11 a/b/g/n/ac セキュリティ : WPA-PSK/WPA2-PSK	
Bluetooth	対応規格 Bluetooth4.2 (HFP/HSP) 通話機能があるヘッドセットのみ使用可能 (音楽のみのものは使用不可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Bluetoothは最大3つまで登録可能で、接続中の機器が切断した場合、登録された他の機器に接続を試みます。</li> <li>・通話機能の使用にあたり、一部の機種はヘッドセットからの発信も可能です。ヘッドセットからの発信を行う場合には、リダイヤル機能が必要となります。</li> <li>・参考として「付録 - 6」に実績のある機種を記載していますの。</li> </ul>
バッテリー	4200mAh / フル充電で最大8時間程度稼働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稼働時間は容量と消費電力を基にした理論値になります。</li> <li>・ユーザー取り外し不可</li> <li>・充電時に並行して撮影を行うと、バッテリー充電にはほとんど給電されないので注意。</li> </ul>
通話	専用ビューアとカメラの間で通話可能。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通話可能なプランに加入する必要あり。</li> <li>・ビューアから通話開始した場合、カメラ側で自動的に通話開始するので注意が必要。</li> <li>・Bluetoothヘッドセットの利用を推奨。</li> </ul>
イヤホンジャック	OMTP規格 2.5mm モノラル音声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同梱のプラグ変換機を使用して使います。</li> <li>・イヤホンジャックご利用の際には端子カバーを開ける必要がありますので、防水性能上Bluetoothのご利用を推奨しています。</li> </ul>

## 1 - 3. 仕様詳細(ビューア)

本カメラ独自機能である通話機能とプッシュ通知機能※について使用できるブラウザを示します。  
映像視聴はビューアマニュアル等をご確認ください。

種別	ビューアアプリ	通話機能	プッシュ通知	備考
PC	Chrome最新版	○	○	各ブラウザ共通事項として、いわゆるシークレット(Private)ウィンドウではプッシュ通知はご利用いただけません。
	Edge最新版	○	○	
	FireFox最新版	○	○	
	Safari最新版 ※Windows版は未対応	○	×	
スマホ	Android専用アプリ	×	×	対応予定あり(時期未定)
	iOS専用アプリ	×	×	対応予定あり(時期未定)

### ※プッシュ通知機能について

プッシュ通知機能とは、通話機能でカメラからビューア側を呼出したときに、ビューア側のPCに通知を表示する機能です。ブラウザやOSに依存する機能を使用していますので、ブラウザ・OSの設定で制限している場合は使用できません。本書ではChromeの使用をお勧めしており、説明もChromeの画面で記述させていただいております。他のブラウザをご利用の場合もほぼ同じ操作ですが、詳しくは各ブラウザのHP等でご確認ください。



# 1 - 4. ネットワーク

## 【利用可能なネットワーク接続】

本カメラで利用できるネットワークの接続方法は以下のとおりです。

接続方法
LTE
Wi-Fi

※それぞれの詳しい仕様は「1 - 3. 仕様詳細(カメラ本体)」を参照。

## 【ネットワークの条件】

本カメラでは映像データをクラウドに送信するため、特に上りのインターネット通信を使用します。

上記接続方法のいずれの場合も、1.5Mbps程度の上り通信が常に可能なネットワークに設置してください。

また、接続方法等によってはデータ通信使用量に上限がありますので、十分な通信使用量を確保ください。

## 【利用可能なネットワークの自動切替え】

LTEとWi-Fiはそれぞれ有効(ON)/無効(OFF)を設定できます。

片方だけを有効にすれば必ず有効にした接続方法で接続します。

LTEとWi-Fiの両方を有効にすると、下記の優先順位に基づいて自動的に接続します。


優先順位	接続方法
1	LTE
2	Wi-Fi(優先設定)
3	Wi-Fi(非優先設定)

※Wi-Fiは複数のSSIDを設定でき、そのうち1つだけ「優先設定」をすることができます。「優先設定」されたSSIDは左記のように接続の優先順位が高くなります。

# 使用方法についての概要

## 2 - 1. 録画可能にするまでの手順と準備

### <注意事項>

- ヘッドセットを接続しての使用をお勧めします。ヘッドセット利用時はヘッドセットのマイクで拾った音が録音されます。
- 接続はLTEの使用をお勧めします。Wi-Fi接続も可能です。
- 使用時は電源ON時に「サーバ状態」が「接続中  」であることを必ず確認してから撮影を始めてください。LTEやWi-Fiのアンテナが立っている場合でも接続できていないことがあります。

### <初期作業（開梱～初期設定まで）>

カメラが手元に届きましたら3章の初期作業をまず行ってください。

### <撮影・充電>

初期作業が終わりましたら4章の手順に従って撮影の操作方法をご確認ください。

なお、録画された映像を見る方法は別紙のビューアのマニュアルがありますのでそちらをご覧ください。

### <通話>

ビューアとカメラの間で通話をしたい場合は5章の手順に従って操作方法をご確認ください。

# 初期作業

# 3 - 1. (初期作業)NWの接続①

## <NWの接続手段>

NWの接続方法は以下の2つの方法があり、ここでは推奨している(1)の手順を記述します。(2)は別ページに記載します。

(1)LTE (SIM) による接続

(2)Wi-Fiによる接続

## <LTE (SIM) による接続>

①精密ドライバーで端子カバーを外します。

※写真で使用しているのは先端2mm幅のマイナスドライバー



②別途用意したnano SIMを挿入し、カチツとなるまで押し込みます。

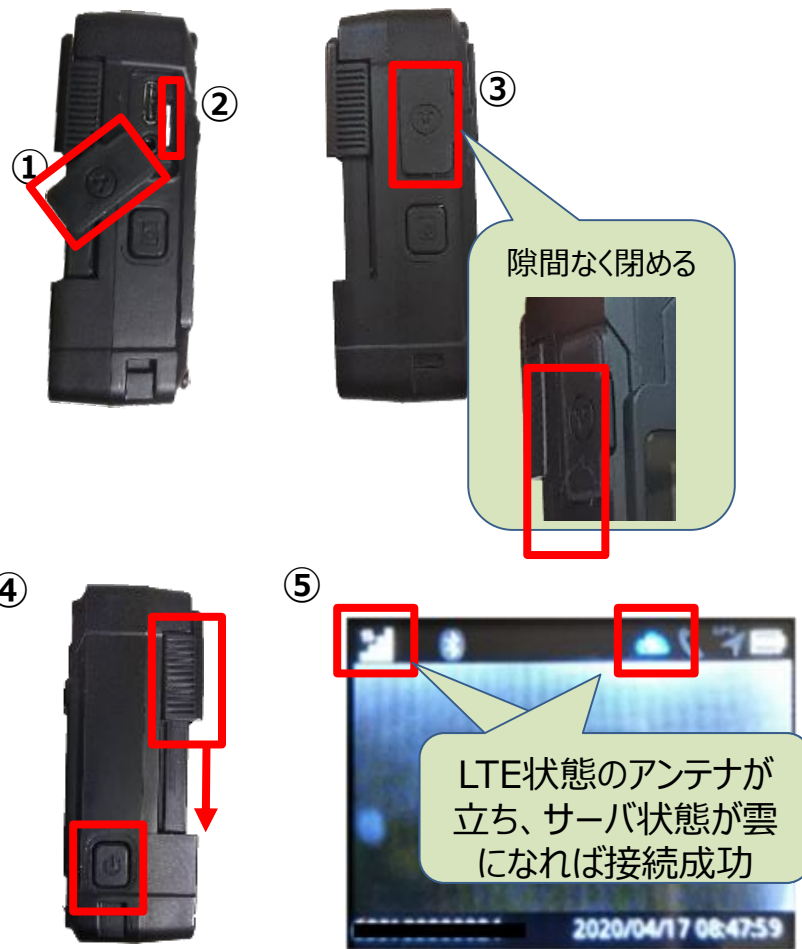
③端子カバーを閉めます。

※カッチリと閉めないで水が内部に侵入しますのでご注意ください。

④レンズカバーを下ろし、電源ボタンを押し、電源を入れます。

⑤液晶が点灯したら、LTE状態とサーバ状態が接続中になっていることを確認できれば完了です。

※タイミングによっては「アクティベーションしてください」というメッセージが表示される可能性があります。カメラがインターネットに接続すれば自動的にアクティベーションするのでお待ちください。



## 3-2. (初期作業)ビューアでの映像確認

カメラの映像を見るためのビューアの設定を行います。

<前提>

・「3-1.NWの接続」が完了していること

<手順>

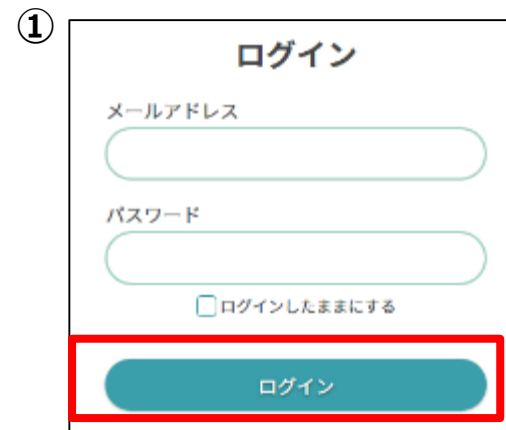
①ビューアのURLにアクセスし、ログインします。

<https://cloud-camera.safie.link>

②カメラ一覧をクリックし、右側のカメラのリストから該当のカメラを探してクリックします。すると、シングルビューアに遷移します。

③カメラの映像が表示されていることを確認します。表示されていれば録画が成功しています。

④撮影の方向を変える場合は、③の図の歯車を押します。デバイス設定を開いたら、設定タブをクリックし、「イメージの回転」でお好みの角度を選択し、設定を閉じます。映像を確認すると指定した角度で回転しているはずです。



## 3-3. (初期作業)ヘッドセットの接続1

ヘッドセットの音を録音したい場合や通話をしたい場合はヘッドセットの設定を行います。

### <注意>

- 接続するヘッドセット以外は電源をOFFにしておいてください。
- ヘッドセットの規格は「1-3.仕様詳細」で指定のものをご利用ください。
- ヘッドセットの接続中は、カメラ本体のマイクでの録音は行われなくなります。
- Bluetoothの接続先は十分にご確認ください。

### <手順>

①ヘッドセットのBluetoothをペアリングモードにします。  
方法については各メーカーの説明書等をご確認ください。

②カメラ本体の上部にあるFNボタンを押します。

③ディスプレイに設定メニューが表示されます。FNボタンを押すと1つ下に移動するので、「Bluetooth設定」まで移動し、呼出しボタン(決定)を押し、決定をします。

④「ステータス」が「ON」以外の場合は「ON」に変更します。  
次に「デバイス追加」を選択し、決定します。

⑤しばらくするとBluetoothスキャンに成功した機器が表示されます。  
表示されない場合は再度スキャンをしてください(30秒程度かかることもあります)。表示されたら、接続したい機器を選択し、決定します。

⑥登録機器の一覧に遷移するので、Bluetoothのマークが表示されていれば成功です。

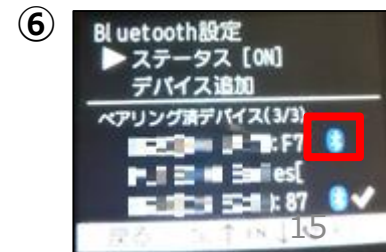
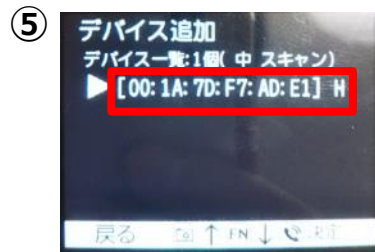
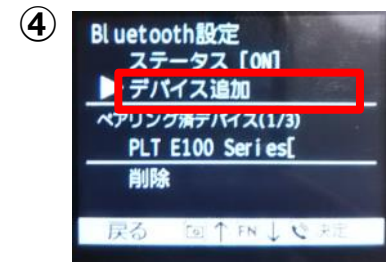
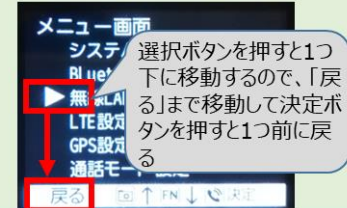
↓つづく

### 【基本操作】

#### <カメラ本体>



#### <共通操作:「戻る」操作>





## 3-3. (初期作業)ヘッドセットの接続2

↓つづき

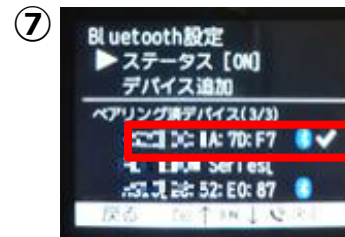
<手順>

⑦接続したいヘッドセットにレ点がついていない場合は、カメラ本体と接続されていません。

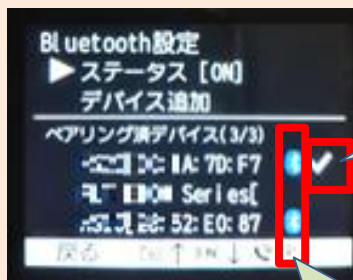
該当のヘッドセットをFNボタンで選択し、決定します。

右側にレ点が表示されれば成功です。

※レ点が見つからない場合や、ヘッドセットがうまく動作しない場合、ヘッドセットを再起動すると動作する場合があります。



### 【参考：表示の意味】



レ点のマークは、現在接続中の機器を示します。

Bluetoothのマークは、その機器が電源ONになっており、カメラと接続可能な状態であることを示します。



# 撮影・充電方法

## 4 - 1. カメラの電源ON/OFFの方法

カメラの撮影の手順を示します。

<前提>

・初期作業(3章)がすべて完了していること

<電源ONの手順>

①電源ボタンを長押しします。  
ディスプレイが点灯します。

<電源OFFの手順>

①電源ボタンを長押しし、ディスプレイの画面が消えたら、カメラ本体のレンズカバーを上にあげます。

※レンズカバーを閉めていた場合は、一度カバーを開けてからお試ください。

②LEDランプを確認し、2つとも消灯していることを確認します。



## 4-2. 撮影方法

カメラの撮影の手順を示します。

### <前提>

- ・初期作業(3章)がすべて完了していること
- ・電源が入っていること
- ・カメラの撮影方向を変える方法は「3-2.ビューアでの映像確認」参照

### <手順>

①カメラ本体のレンズカバーを下におろします。

②ディスプレイを確認し、サーバ状態が接続中であることを確認します。確認したら、液晶の▲が上を向くようにカメラの方向を変えます。

③ヘッドセットの電源を入れ、しばらくしてディスプレイにBluetooth状態が接続済みであることを確認します。(ヘッドセット未使用時は不要です。)

### <その他の操作>

- ・暗がりではライトをつけたい場合

FNボタンを長押しすると、白色LEDランプが点灯します。

再度、FNボタンを長押しするとランプが消灯します。

- ・撮影したくない場合

レンズのカバーを上げると、撮影(録音・録画)を中止します。

レンズのカバーを下げると、撮影を再開します(再開の目安は30秒程度です)。

※撮影再開に時間がかかりますが、カメラの電源をOFFにする方法もあります。

- ・本体の端子カバー内のイヤホンプラグの使用

イヤホンプラグをご利用の場合は同梱のプラグ変換機を使用する必要があります(右図参照)。端子カバーを開ける必要があるため、水気のある場所でご利用にならないでください。



### <イヤホンプラグ変換接続のイメージ>



## 4-3. 充電方法

カメラの充電の手順を示します。

<手順>

①カメラ本体の電源ボタンを長押し、電源をOFFにします。

②クレードルをコンセントにさし、カメラを装着します。  
クレードルへの装着は真上から下に向かって装着します。

③LEDランプの青色の点滅が終了し、青点灯になったら充電完了です。

④クレードルから抜く方法は図のように前に倒すように抜きます。  
まっすぐに上に抜かないでください。破損の恐れがあります。

<その他>

・クレードルにさしたまま（充電をしながら）の撮影について  
**充電をしながらの撮影に関しては動作を保証いたしません**。  
クレードルは防水・防塵の仕様になっておりませんので、その点も含めご注意くださいようお願い致します。

・カメラ本体にあるtype-Cポートでの充電も可能ですが、充電効率が悪いため**非推奨**となります。クレードルが手元がない場合等の応急処置手段としてご利用ください。また、使用後は端子カバーを確実に閉めて頂く必要がありますので、ご注意ください。



# 通話方法

# 5 - 1. (通話方法)ビューアの初回設定1～Windows/Mac共通

通話機能を使用するにあたって、必要なビューア設定の手順をChromeを例に示します。

<注意>

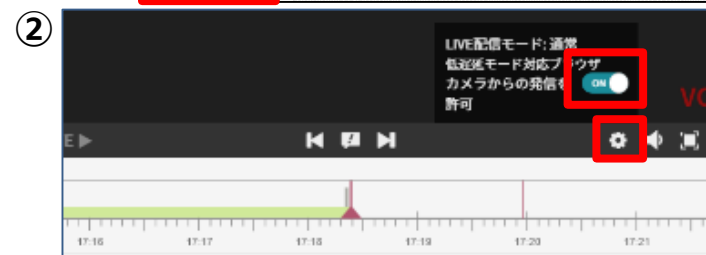
- ・ブラウザ毎に設定する必要があります(別PCでログインする場合は、再度設定が必要です)
- ・「1-3.仕様(ビューア)」を満たすブラウザをご利用ください。

<手順>

①ビューアにログインし、「ユーザー設定」をクリックし、「通知設定」をクリックしたあと、「ブラウザ通知設定」の「通知を許可する」を「ON」に変更します。

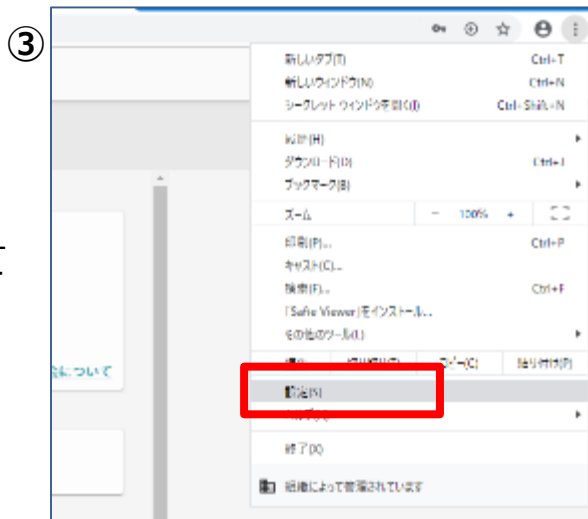


②シングルビューアの画面に遷移します。  
ブラウザに対しての設定なのでどのカメラを選択しても構いません。



参考: 「3-2.ビューアでの映像確認」  
歯車アイコンをクリックし、表示されたポップアップで設定を「ON」に変更する。

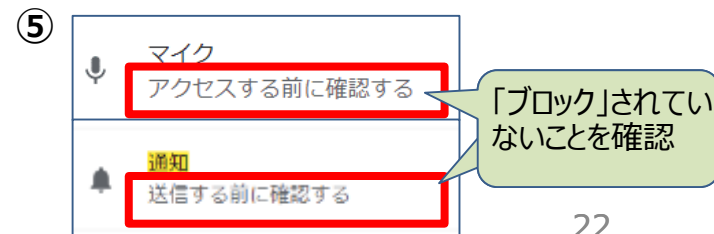
③ブラウザの設定メニューを開き、「設定(ブラウザにより名称が異なります)」を開きます。



④検索窓で「通知」と入力し、  
エンターキーを押します。  
「サイトの設定」をクリックします。



⑤「マイク」と「通知」が「ブロック」されていないことを確認します。  
「ブロック」になっていた場合は、  
「～する前に確認する」に変更します。



↓つづく

## 5 - 1. (通話方法)ビューアの初回設定2～Windows編

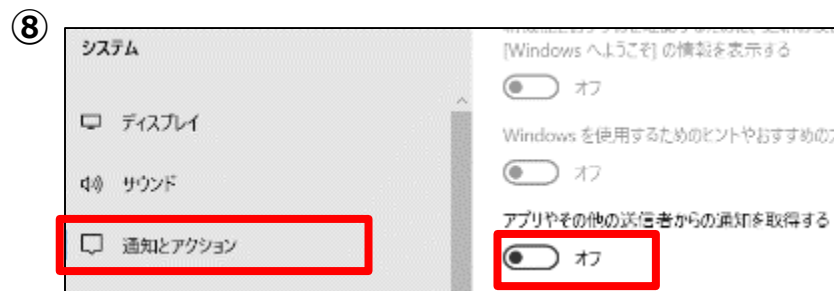
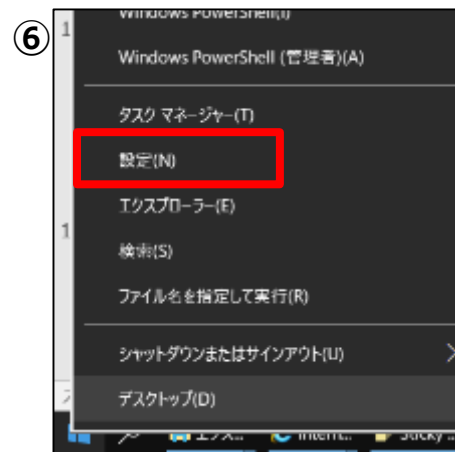
↓つづき(Macをご利用の方は次のページを参照ください)

<手順(Windowsの場合)>

⑥OSのWindowsマークを右クリックし、設定を選択します。

⑦「システム」を選択します。

⑧「通知とアクション」を選択し、「アプリやその他の送信者からの通知を取得する」を「オン」に変更する。



## 5 - 1. (通話方法)ビューアの初回設定2～Mac編

↓つづき(Windowsをご利用の方は前のページを参照ください)

<手順(Macの場合)>

⑥OSのAppleマークをクリックし、システム環境設定を選択します。

⑦「通知」を選択します。

⑧左メニューから使用するブラウザを選択し、右のプロパティ表示で「～からの通知を許可」を「オン」に変更します。

左メニューに同じブラウザが複数ある場合は全てに同じ設定をしてください。



⑦



⑧





## 5 - 2. (通話方法)カメラの初回設定

カメラ本体のスピーカ・マイクで通話を行いたい場合の設定手順を示します。

### <注意>

- ・通話はヘッドセットを使用する事をお勧めします。
- ・本設定をすることでカメラのスピーカから音声の内容が発せられ、会話を周りに聞かれる可能性がありますのでご注意ください。
- ・デフォルトはヘッドセットで通話する設定です。

### <手順>

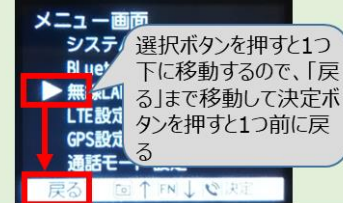
- ①カメラのFNボタンを押し、設定メニューを表示します。
- ②FNボタン(選択ボタン)を押し、「通話モード設定」を選択し、呼出しボタン(決定ボタン)を押して決定します。
- ③FNボタンを押し、「ヘッドセットのみ」を選択し、決定ボタンを押します。
- ④FNボタンを押し、「OFF」を選択し、決定ボタンを押します。  
これでカメラ本体でも通話機能が利用できるようになります。(下図参照)

### 【基本操作】

#### <カメラ本体>



#### <共通操作:「戻る」操作>



### 【「通話モード設定」と通話時の動作】

項目	設定値	ヘッドセットの使用	カメラ本体の使用	説明
ヘッドセットのみ	ON	○	×	ヘッドセットのみ通話可能。
	OFF	○ 優先順位：1	○ 優先順位：2	ヘッドセットが接続されていればヘッドセットと通話。接続されていなければカメラ本体と通話。※ヘッドセット通話時に切断すると自動的にカメラ本体通話に切り替わる。

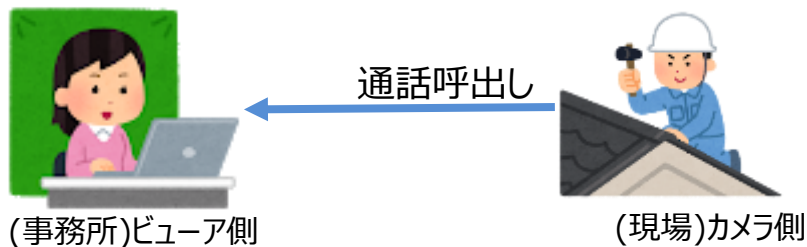
## 5 - 3. (通話方法)カメラからの呼出し

カメラからビューアを呼出して、通話機能を使用する手順を示します。

<注意>

- ・「4-1.ビューアの設定」が完了している必要があります。
- ・カメラ本体と通話したい場合は、「5-2.カメラの設定」が完了している必要があります。
- ・ビューア側が**ブラウザにログインしている**必要があります。ただし、**ブラウザは通常モードで開くこと**(シークレットモード等禁止)
- ・該当カメラのシングルビューアを複数の人が開いていた場合、最初に通話開始した人だけが通話することができます。

<使用イメージ>



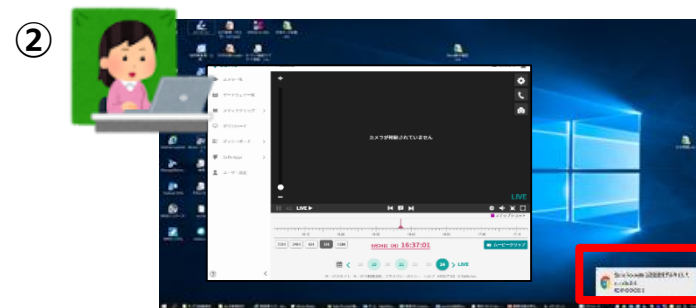
<手順>

①カメラ側：カメラ本体の呼出しボタンを長押しします。  
これによりビューア側が呼出しされます。

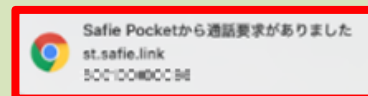
②ビューア側：ビューア側ではプッシュ通知が表示されますので、カメラからの呼出しに気づきます。プッシュ通知をクリックすれば通話開始します。

- ※通知はOSやブラウザによってデザインが異なります。
- ※プッシュ通知が表示されない場合は以下のツールで動作確認ください。  
「付録 - 9. ビューア側の通話プッシュ通知動作確認方法」

③どちらかが以下の操作をすると通話終了します。  
カメラ側：カメラ本体の呼出しボタンを長押しします。  
ビューア側：電話アイコンを押します。



<プッシュ通知拡大図>



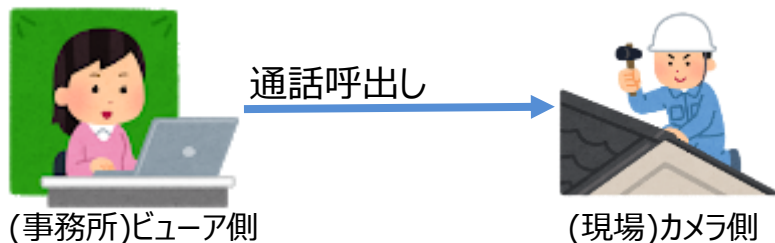
## 5 - 4. (通話方法)ビューアからの呼出し

ビューアからカメラを呼出して、通話機能を使用する手順を示します。

<注意>

- ・「4-2.撮影方法」、「5-1.ビューアの設定」が完了している必要があります。
- ・通話機能は手がふさがっている場合でも通話できるように設計されています。カメラ側が通話可能な状態（「4-2.撮影方法」の操作が完了している状態）であれば、カメラ本体の操作なしに自動的に通話開始します。

<使用イメージ>



<手順>

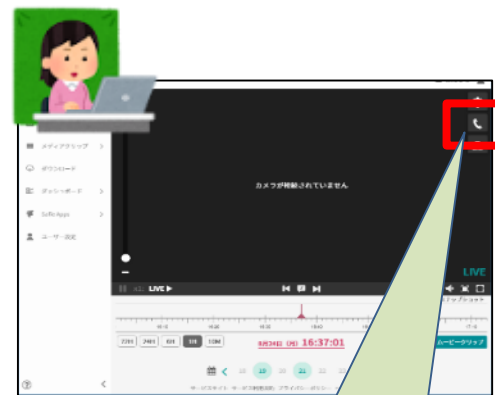
①ビューア側：ビューアにログインし、該当カメラのシングルビューアの画面に遷移し、通話アイコンをクリックします。

参考：「3-2.ビューアでの映像確認」

②カメラ側：何も操作の必要はありません。カメラ側が通話可能な場合は、呼び出し音が数回、鳴った後、自動的に接続し通話できるようになります。

※相手が通話に出れない場合は、接続できません。

通話に出れない状況としては、カメラの電源がOFF、別のビューアと通話中、「通話モード設定」の「ヘッドセットのみ」を「ON」に設定をしているのにヘッドセットを接続していない、などです。



<通話アイコン拡大図>



クリックでアイコンが  
通話状態に変わる

# 付録

# 付録－1．Wi-Fi接続設定方法(SSIDの登録)

Wi-Fiを利用したクラウド接続の手順を示します。

## <注意>

- ・「1-3.仕様」を満たす必要があります。
- ・1.5Mbps程度の上り通信が常に可能な環境に設置してください。
- ・登録済のSSIDを登録する場合、次ページのSSID削除を先に実施します。

## <手順>

- ①ブラウザで以下のURLにアクセスします。  
<https://safie.link/app/network/>  
SSIDの情報を入力して「QRコード生成」ボタンを押すと右のようにQRコードが生成されます。QRコードを表示したままにしてください。
  - ・SSID
  - ・パスワード
  - ・ステルスモードの利用有無

- ②カメラ本体のFNボタンを押し、設定メニューを表示します。

- ③ FNボタンで「QRコードスキャン」を選択し、決定します。

- ④QRコードをスキャンする画面が表示されるので、画面内の赤枠に①のQRコードが重なるように映します。スキャンに成功したら、設定メニューに戻ります。

- ⑤設定メニューから「WLAN」を選択し、決定します。

- ⑥上記①で入力したSSIDを選択し、決定します。

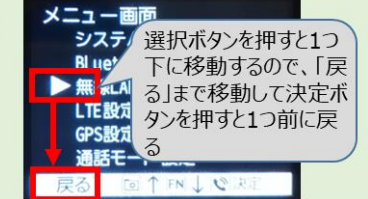
- ⑦WLANの画面に戻り、先頭に[優先]がついていることとステータスが「ON」になっていることを確認。「ON」になっていない場合は「ON」に変更します。

## 【基本操作】

### <カメラ本体>



### <共通操作：「戻る」操作>



(参考)  
生成QRコードイメージ



# 付録－1．Wi-Fi接続設定方法(SSIDの削除)

Wi-FiのSSID情報を削除する手順を示します。

## <注意>

- 登録済みのSSIDは登録できないので、本手順でSSID削除後に登録します。

## <手順>

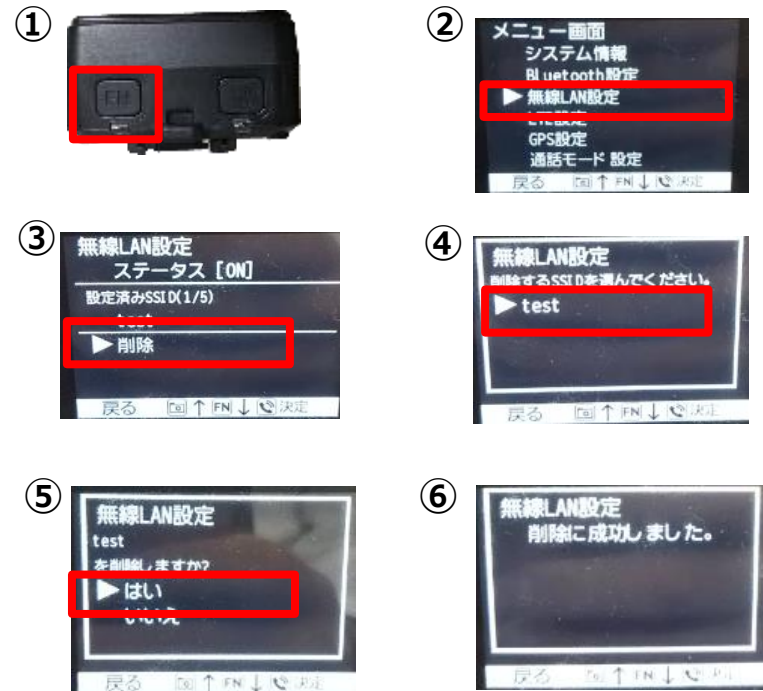
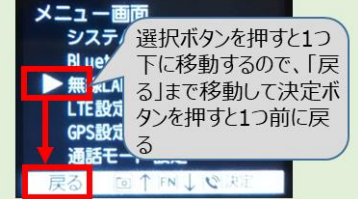
- ①カメラ本体のFNボタンを押し、設定メニューを表示します。
- ②FNボタンで「無線LAN設定」を選択し、決定します。
- ③FNボタンで「削除」を選択し、決定します。
- ④削除対象のSSIDをFNボタンで「削除」を選択し、決定します。
- ⑤FNボタンで「はい」を選択し、決定します。
- ⑥この画面で削除作業は終了です。

## 【基本操作】

<カメラ本体>



<共通操作:「戻る」操作>





## 付録－ 2. ファームウェアのアップデート方法

ファームウェア(FW)のアップデートの手順を示します。

### <注意>

- ・「4-2.撮影方法」の操作が完了している必要があります。
- ・レンズカバーを開いた状態で実施してください。
- ・目安として10分程度時間が掛かります。
- ・アップデートの間は撮影等の操作が一切できません。
- ・途中で電源を切らないようにお願いします。電源を切ってしまった場合は再度実施してください。

### <手順>

①カメラのFNボタンを押し、設定メニューを開きます。

② FNボタンで「ファームウェア更新」を選択し、決定します。

③以下のバージョンをそれぞれ確認します。

- ・現在のファームウェア
- ・最新のファームウェア

上記2つのバージョンが異なる場合は「ファームウェア更新」を選択し、決定します。

バージョンが同じ場合は最新ですので何もする必要はありません。

④「はい」を選択し、決定します。

右図④のように画面が遷移しますが、完了までに10分程度かかります。また、途中で画面が真っ暗になりますがバックグラウンドで処理がされているので、何もせずにお待ちください。

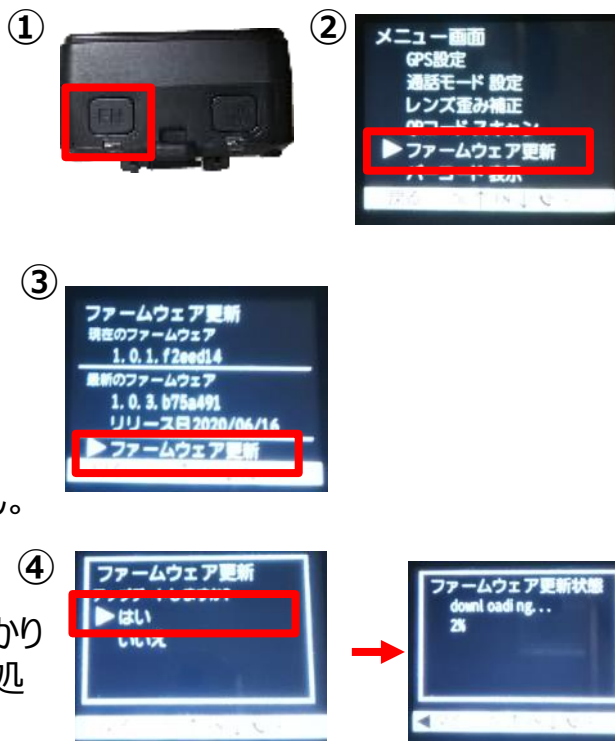
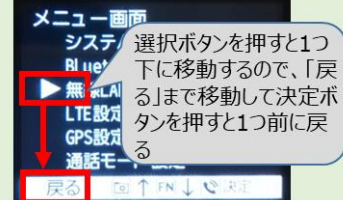
※完了後は自動的に再起動し、レンズカバーが開いていれば自動的に撮影を再開します。

### 【基本操作】

#### <カメラ本体>



#### <共通操作：「戻る」操作>



## 付録－ 3 . カメラのLED状態

カメラの動作に異常がある場合は、以下の表を参考にして対処を行ってください。

<LEDの場所と名称>



LED名	ライトの色	状態	備考/対処
充電状態	消灯	充電していない。	特に問題ありません。
	青点滅	充電途中。	特に問題ありません。
	青点灯	充電完了。	特に問題ありません。
動作状態	黄点灯	カメラ起動処理中、 もしくはスリープ状態(レンズカバー閉状態)	レンズカバーを開いてください。レンズカバーを開いても問題が解決しない場合はサポートセンターまでお問い合わせください。
	緑点滅	サーバー接続処理中	この状態が長時間続いている場合、ネットワークに問題がある可能性があります。お客様のネットワーク環境のご確認をお願いします。
	緑点灯	ストリーミング中	映像をご覧いただける状態です。(正常な状態です。)
	黄と緑の 交互点滅	ストリーミングOFF	ビューア設定等でストリーミングをOFFにしています。撮影を再開したい場合はビューアにログインし、該当カメラの設定「ストリーミング」をONにしてください。それでも解決しない場合はサポートセンターまでお問い合わせください。
	赤緑点滅	ファームウェアの更新処理中	映像は映りません。そのまま10分ほどお待ちください。終了後、レンズカバーが開いている場合は、自動的にストリーミングがスタートします。 <b>※ファームウェアの更新中は電源をOFFにしないでください。</b>
	黄点滅	アクティベーション処理中	この状態が長時間続く場合は、カメラの再起動をお試しください。問題が解決しない場合はサポートセンターまでお問い合わせください。
	赤点滅	エラー発生	この状態が長時間続く場合は、カメラの再起動をお試しください。問題が解決しない場合はサポートセンターまでお問い合わせください。



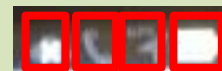
# 付録－４．ディスプレイ上の各ステータスアイコン

カメラの動作に異常がある場合は、以下の表を参考にして対処を行ってください。

<アイコンの場所と名称>



左から  
1番目：LTE状態  
2番目：WLAN状態  
3番目：Bluetooth状態






























左から  
1番目：サーバ状態  
2番目：通話状態  
3番目：GPS状態  
4番目：電池残量

アイコン名	状態	備考						
LTE状態	<table border="1"> <tr> <td>OFF設定</td> <td>SIMエラー(SIM故障、未挿入など)</td> <td>電波の強さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>                       ※通信中は  が重なって表示されます                 </td> </tr> </table>	OFF設定	SIMエラー(SIM故障、未挿入など)	電波の強さ			 ※通信中は  が重なって表示されます	カメラ本体の設定メニューで設定したLTEのON/OFFの状態を表示します。 LTEがONの時は、LTEの電波強度を表します。反映までにタイムラグがあります。 SIMの挿入が認識できない場合はSIMエラーを表示します。
OFF設定	SIMエラー(SIM故障、未挿入など)	電波の強さ						
		 ※通信中は  が重なって表示されます						
WLAN状態	<table border="1"> <tr> <td>OFF設定</td> <td>電波の強さ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>                       ※通信中は  が重なって表示されます                 </td> </tr> </table>	OFF設定	電波の強さ		 ※通信中は  が重なって表示されます	カメラ本体の設定メニューで設定したWLANのON/OFFの状態を表示します。 WLANがONの時は、Wi-Fiの電波強度を表します。反映までにタイムラグがあります。		
OFF設定	電波の強さ							
	 ※通信中は  が重なって表示されます							
Bluetooth状態	<table border="1"> <tr> <td>OFF設定</td> <td>未接続</td> <td>接続中</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	OFF設定	未接続	接続中				カメラ本体の設定メニューで設定したBluetoothのON/OFFの状態を表示します。 BluetoothがONの場合は、未接続か接続成功しているかを表示します。反映までにタイムラグがあります。
OFF設定	未接続	接続中						

# 付録－４．ディスプレイ上の各ステータスアイコン

↓つづき

アイコン名	状態	備考						
サーバ状態	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="204 297 369 351">未接続</td> <td data-bbox="376 297 639 351">接続中</td> </tr> <tr> <td data-bbox="204 351 369 465"></td> <td data-bbox="376 351 639 465"></td> </tr> </table>	未接続	接続中			<p>サーバと接続し、映像を送信できているかを表します。 反映までにタイムラグがあります。</p>		
未接続	接続中							
								
通話状態	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="204 508 369 562">未接続</td> <td data-bbox="376 508 639 562">通話中</td> </tr> <tr> <td data-bbox="204 562 369 676"></td> <td data-bbox="376 562 639 676"></td> </tr> </table>	未接続	通話中			<p>通話中かどうかを表します。</p>		
未接続	通話中							
								
GPS状態	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="204 722 363 776">OFF設定</td> <td data-bbox="370 722 517 776">未接続</td> <td data-bbox="525 722 672 776">接続</td> </tr> <tr> <td data-bbox="204 776 363 891"></td> <td data-bbox="370 776 517 891"></td> <td data-bbox="525 776 672 891"></td> </tr> </table>	OFF設定	未接続	接続				<p>本機器ではGPSはサポートしておりません。</p>
OFF設定	未接続	接続						
								
電池残量	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="204 936 369 1005">残量なし</td> <td data-bbox="376 936 662 1005">残量表示</td> </tr> <tr> <td data-bbox="204 1005 369 1140"></td> <td data-bbox="376 1005 662 1140"></td> </tr> </table>	残量なし	残量表示			<p>電池残量を表します。 おおよその目安です。</p>		
残量なし	残量表示							
								

# 付録－ 5. Wi-Fiデフォルト設定方法

カメラ本体のWi-Fi(WLAN)の設定は、デフォルト(優先順位1位)の設定が可能です。ここでは、デフォルト設定方法を示します。

## <注意>

- 登録は完了している必要があります。登録済みのWi-Fiの中で、どれをデフォルトに設定するかを以下の手順で選択します。
- 「4-2.撮影方法」が完了している必要があります。

## <手順>

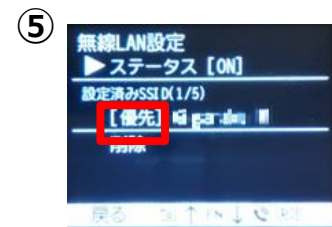
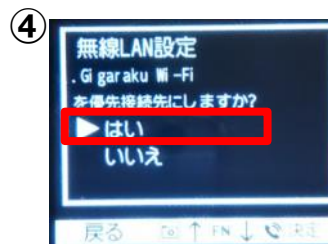
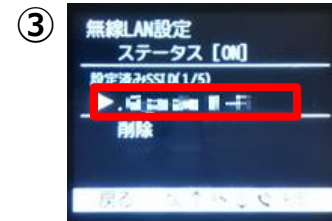
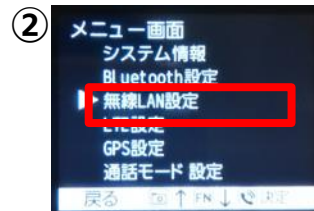
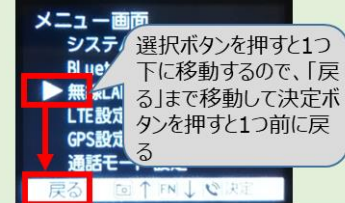
- ①カメラ本体の上部にあるFNボタンを押します。
- ②ディスプレイに設定メニューが表示されます。選択ボタンで「無線LAN設定」まで移動し、決定ボタンを押し、決定します。
- ③デフォルトにしたいSSIDを選択ボタンで選択し、決定ボタンを押します。
- ④「はい」ボタンを選択ボタンで選択し、決定ボタンを押します。「戻る」操作（上記基本操作参照）で戻ります。
- ⑤WLANまで戻ったら、該当のSSIDの先頭に“[優先]”が表示されていれば設定成功です。

## 【基本操作】

<カメラ本体>



<共通操作:「戻る」操作>



## 付録－ 6 . 実績のある接続機器

カメラに接続するBluetooth等の接続機器は基本的には規格を満たすことが接続条件ですが、メーカー毎に独自実装部分があり相性が悪い場合があります。

ここでは、弊社で動作確認ができた機種を紹介しますのでご参考ください。

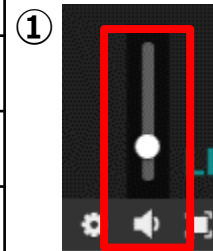
接続機器	実績のある機種	備考
ヘッドセット	・Plantronics EITE16 ・ELECOM LBT-HS40MMP	
LTE	・IIJモバイルサービス/タイプI（接続方式：NAT）	本カメラは下りよりも上りの通信量が多いため、上りの通信量をご考慮の上、お選びください。

# 付録－ 7. ビューアやカメラで音声聞こえない場合の対処

ビューアで音声小さい場合や聞こえない場合、設定値が影響している可能性があります。以下の点を確認してみてください。

<ヘッドセットのマイクを利用している場合>

項番	確認項目	内容
①	ビューアの音量設定※	シングルビューアの音量アイコンを確認し、音量が小さければ大きくする。
②	ビューアのストリーミング設定※	シングルビューアの歯車アイコンを押し、カメラの設定を開きます。「設定」を選択し、「ストリーミング」を「ON」にします。
③	ビューアのマイク設定※	シングルビューアの歯車アイコンを押し、カメラの設定を開きます。「設定」を選択し、「マイク」を「ON」にします。
④	ビューアのスピーカーの音量設定※	シングルビューアの歯車アイコンを押し、カメラの設定を開きます。「設定」を選択し、「スピーカーの音量」を半分より大きめの値にします。
⑤	ビューアのマイクの音量※	シングルビューアの歯車アイコンを押し、カメラの設定を開きます。「設定」を選択し、「マイクの音量」を半分より大きめの値にします。
⑥	ヘッドセットの接続確認	液晶画面の上部にBluetoothのアイコンが青く表示されているか確認ください。表示されていない場合は、「3 - 3. ヘッドセットの接続」を試してください。
⑦	ヘッドセットの充電確認	念のため、ヘッドセットを十分に充電する。
⑧	ヘッドセットの種類の確認	通話機能付きかを確認。通話機能付きで、上記すべてを試しても音声聞こえない場合、実績のある「付録-6」の一覧にある機種で一度お試しになることをお勧めします。



※ログインユーザが視聴権限の「デバイス設定」の権限を持っていない場合は設定(右図)の確認/変更はできません

<カメラ本体のマイクを利用している場合>

上記①～⑤に加えて、「5 - 2. カメラの初回設定」を試してみてください。

なお、カメラ本体でカメラのマイクやスピーカーの音量設定はできません。上記①～⑤のようにビューアで設定変更します。



# 付録－ 8 . LTE接続設定方法(APNの登録)

本手順はSIMのAPN設定を手動で行う手順です。

「3－1. (初期作業)NWの接続」を実施し、LTE接続ができない場合に実施してください。

## <注意>

- ・SIMの挿入・取り外しは、本体の電源を切った状態で実施してください。
- ・「1-3.仕様」を満たす必要があります。

## <手順>

①ブラウザで以下のURLにアクセスします。  
<https://safie.link/app/network/>  
SSIDの情報を入力して「QRコード生成」ボタンを押すと右のようにQRコードが生成されます。QRコードを表示したままにしてください。

- ・APN名
- ・ユーザー名
- ・パスワード
- ・サインイン情報の種類

②カメラ本体のFNボタンを押し、設定メニューを表示します。

③FNボタンで「QRコードスキャン」を選択し、決定します。

④QRコードをスキャンする画面が表示されるので、画面内の赤枠に①のQRコードが重なるように映します。  
スキャンに成功したら、設定メニューに戻ります。

⑤メニューに戻ったら、FNボタンで「QRコードスキャン」を選択し、決定します。  
LTE設定の「ステータス」を確認し、OFFの場合はONに変更します。

これで登録完了です。設定が完了すると自動的にLTEネットワークに接続を試みます。  
SIMを挿入しても接続できない場合はAPN情報が誤っている可能性がありますので  
設定情報をご確認の上、再度登録してください。

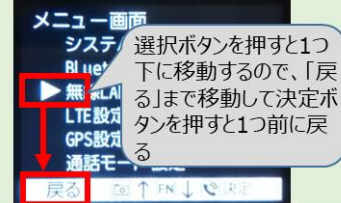
APN情報を削除する手順は次ページを参照ください。

## 【基本操作】

### <カメラ本体>



### <共通操作:「戻る」操作>



①

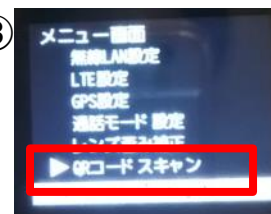
(参考)  
生成QRコードイメージ



②



③



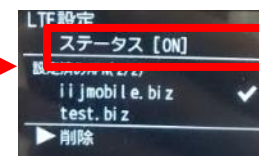
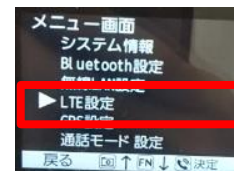
④



<QRコード読取成功時の画面例>



⑤





## 付録－ 8 . LTE接続設定方法(APNの削除)

LTEのAPN情報を削除する手順を示します。

<注意>

- 出荷時に設定されている「iijmobile.biz」は削除できません。

<手順>

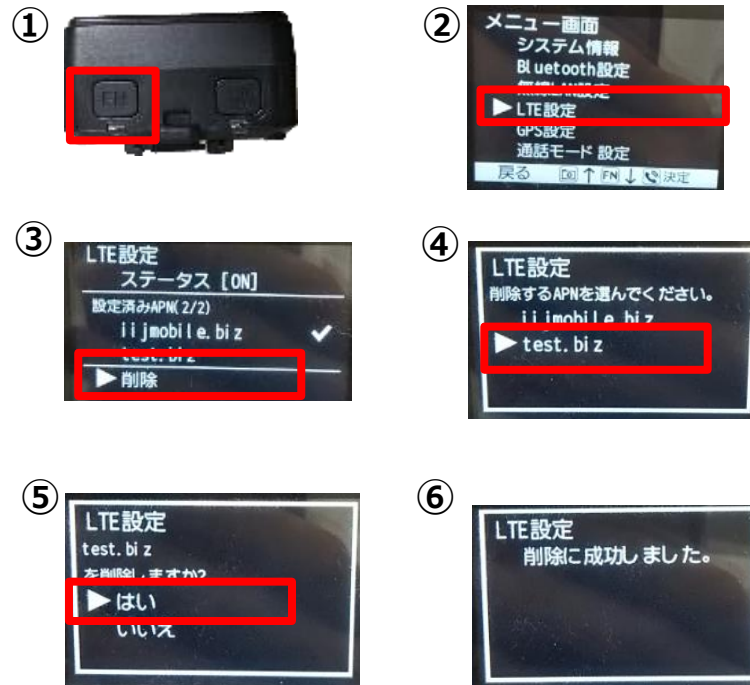
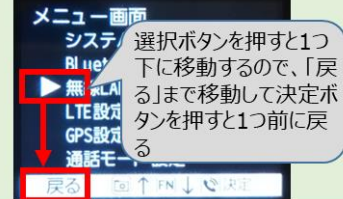
- ①カメラ本体のFNボタンを押し、設定メニューを表示します。
- ②FNボタンで「無線LAN設定」を選択し、決定します。
- ③FNボタンで「削除」を選択し、決定します。
- ④削除対象のAPNをFNボタンで「削除」を選択し、決定します。
- ⑤FNボタンで「はい」を選択し、決定します。
- ⑥この画面で削除作業は終了です。

【基本操作】

<カメラ本体>



<共通操作：「戻る」操作>



# 付録－ 9 . ビューア側の通話プッシュ通知動作確認方法

以下のツールを使用する事でプッシュ通知がご利用の環境で動作するかを確認できます。

<注意>

- ・カメラからの通話呼出し時に、ビューア側でプッシュ通知が表示されない場合に、ビューア側のネットワーク環境に問題がないかの動作確認にご利用いただけます。
- ・事前に「5－1. ビューアの初回設定」を実施してください。

<手順>

①ビューアにログインし、「ユーザー設定」⇒「通知設定」に遷移します。  
ブラウザ通知設定の「通知を許可する」を「ON」にします。

②このとき、ブラウザが通知の表示許可を求めてくる場合がありますので  
求められた場合は「許可」をクリックします。

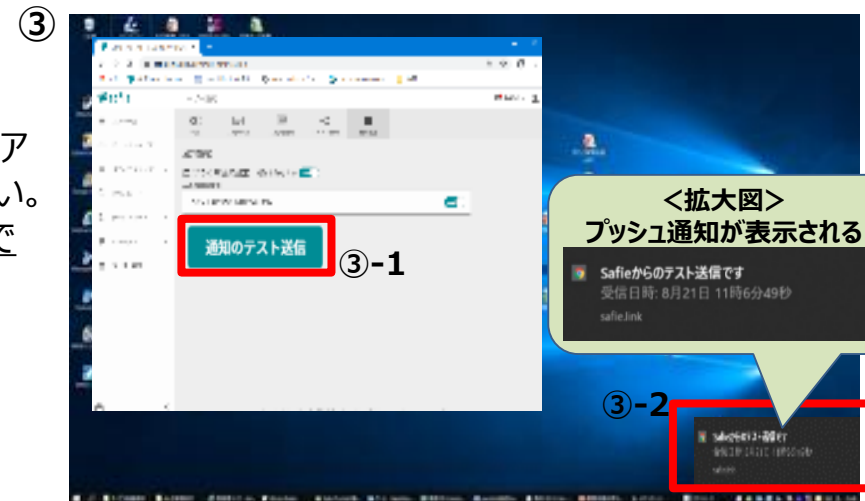
③「通知のテスト送信」をクリックします。  
しばらくし、プッシュ通知が表示されれば問題ありません。

- ※プッシュ通知で表示されるデザインはブラウザ・OSの種類により異なります。
- ※表示されない場合は以下の対処をご確認ください。

<プッシュ通知が表示されない場合>

- ・このツールでプッシュ通知が表示されない場合、「5－1. ビューアの初回設定」の設定もれの可能性がありますので再実施してください。
- ・上記初回設定に特に問題ない場合は、ビューア側のネットワークでプッシュ通知を阻害していますので、ネットワーク管理者にご相談いただくか、別のネットワークでビューアをご利用ください。

※別のネットワーク環境で通話機能を使用する場合、  
念のため「5－1. ビューアの初回設定」を実施ください。

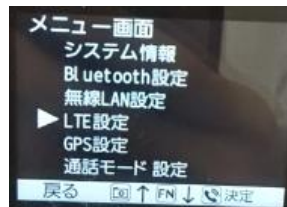




# 付録－10. カメラの設定メニュー一覧

カメラ本体の設定画面では、以下のメニューが存在します。

## <参考：設定画面>

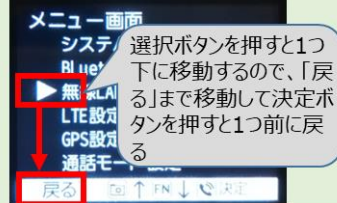


## 【基本操作】

### <カメラ本体>



### <共通操作：「戻る」操作>



設定メニュー	内容
システム情報	端末の温度やバッテリー残量、ファームウェア情報やMACアドレスを参照できます。
Bluetooth設定	通話時に利用するBluetoothヘッドセットの追加や削除が行えます。
無線LAN設定	登録しているSSIDの表示・削除、および優先設定を行えます。
LTE設定	登録しているAPN情報の表示・削除を行えます。
GPS設定	本機器ではGPSはサポートしておりません。
通話モード設定	クラウドからの着信において、ヘッドセット未接続時に着信を許可するかの設定が行えます。
ディスプレイ設定	ディスプレイが自動的にOFFになるまでの時間を設定します。
レンズ歪み補正	レンズ歪み補正の設定を変更します。ONにすると、撮影および録画される映像の歪みが緩和されます。
QRコードスキャン	QRコードを読み込むことで無線LANのSSID/パスワードやAPN情報の追加登録を行えます。
ファームウェア更新	現在のファームウェア情報の参照や新しいファームウェアへのアップデートが行えます。
ライセンス	本端末に関する技適やライセンスに関する情報を表示します。

# 付録－ 11. 試験ツール

## ■ カメラ設置ネットワーク条件31000ポートの疎通確認ツール

カメラ録画時の利用条件のうちの1つを確認できる疎通確認ツールを紹介します。  
本ツールでは以下の利用条件を確認できます。

対象機能	確認対象	ツールで確認できる利用条件
カメラ録画	ネットワーク	31000ポート内部(カメラ)→外部(クラウド)方向で利用可能なこと

カメラの録画ができない場合に、31000ポートの疎通ができないことが原因かを確認することができます。  
NGになる場合、ご利用の環境をご確認いただく必要があります。  
※本ツールでOKになっても、本サービスが利用可能であることを保証するものではありません。

### <ツール利用方法>

以下のURLにアクセスし、「測定する」ボタンを押下すると吹出しのように結果が表示されます。

URL : <https://networkcheck.safie.link/>

完了すると以下のように結果が表示されます

お客様のネットワークでは、カメラ接続できませんでした

接続に問題が発生した際は、こちらのページの内容を参照ください。  
カメラの通信に必要なルーターのポート制限解除について

31000ポート ... 映像配信時に使用 **NG**  
WebSocket ... トークバックや一部画像取得時に使用 **OK**

※「31000ポート」の赤枠部分をご確認ください。

# 付録－ 11. 試験ツール

## ■トークバック、音声通話機能の利用条件WebSocketの疎通確認ツール

トークバック、音声通話機能の利用条件のうちの1つを確認できる疎通確認ツールを紹介します。  
本ツールでは以下の利用条件を確認できます。

対象機能	確認対象	ツールで確認できる利用条件
音声機能	ブラウザ	WebSocketが利用可能なこと。

音声通話機能がご利用できない場合に、WebSocketが原因かを確認することができます。  
NGになる場合、ブラウザ種類とバージョンとご利用のネットワーク環境をご確認いただく必要があります。  
※本ツールでOKになっても、本サービスが利用可能であることを保証するものではありません。

### <ツール利用方法>

以下のURLにアクセスし、「測定する」ボタンを押下すると吹出しのように結果が表示されます。

URL : <https://networkcheck.safie.link/>

完了すると以下のように結果が表示されます

お客様のネットワークでは、カメラ接続できませんでした

接続に問題が発生した際は、こちらのページの内容を参照ください。  
カメラの通信に必要なルーターのポート制限解除について

31000ポート ... 映像配信時に使用 NG  
WebSocket ... トークバックや一部画像取得時に使用 OK

※「WebSocket」の赤枠部分をご確認ください。

# 付録－11. 試験ツール

## ■ 音声通話機能におけるWEBプッシュ通知の疎通確認ツール

音声通話機能の利用条件の1つであるWEBプッシュ通知についての疎通確認のツールを紹介します。  
本ツールでは以下の利用条件を確認できます。

対象機能	確認対象	ツールで確認できる利用条件
音声通話機能	ネットワーク	WEBプッシュ通知プロトコルをネットワークで拒否していないこと。

### <ツール利用方法>

※本ツールご利用時はブラウザをシークレットモード(ブラウザによって呼称が異なる)で起動しないでください。

※Webビューアにログインする必要があります。シェアユーザでもツール利用可能です。

STEP1： Webビューアにログイン後、ユーザー設定⇒通知設定に遷移します。

ブラウザ通知設定の「通知許可する」をONします。

このとき、ブラウザから通知許可を求められることがありますので、「許可」します。



(ブラウザからの通知許可)

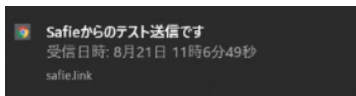


## 付録－ 11. 試験ツール

STEP2 : 「通知のテスト送信」ボタンを押下します。



OSに以下のようなポップアップ（通知）が表示されれば、WEBプッシュ通知は利用できる環境です。  
（WEBプッシュ通知の例：Chromeの場合 ※ブラウザ、OSによりデザインが変わります）



WEBプッシュ通知が表示されない場合は、お客様の設定が不十分な可能性もあります。  
LTEポータブルカメラ 操作マニュアルの「通話方法」の章の「ビューアの初回設定」の設定を実施して、再度「通知のテスト送信」を試してみてください。  
設定後も通知が表示されない場合は、お客様の環境ではWEBプッシュ通知がご利用いただけません。  
お客様のNW管理者やシステム管理者にご相談ください。